物語の「しょうかいカード」をつくろう
～いろいろな物語を読んで主人公の性格をとらえよう～

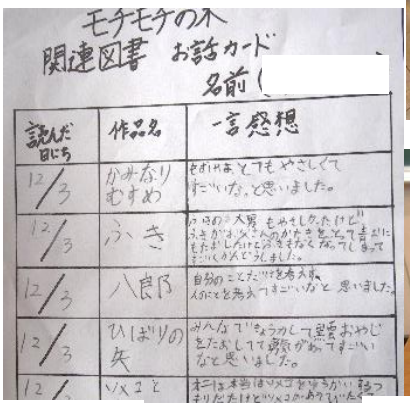
小学校　３年　国語
「モチモチの木」
情報活用能力の育成
読書活動

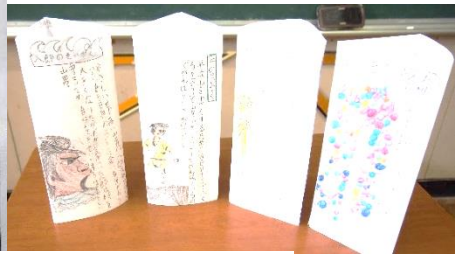
ねらい

○『モチモチの木』や関連図書を読み、主人公の性格をとらえながらお話を楽しむことができる。
○物語の面白さや主人公の性格を「しょうかいカード」に書いてまとめることができる。

学習展開

① 『モチモチの木』を読み、主人公やあらすじを確認し、学習の見通しをもつ。
② 単元の学習と並行して、関連図書を読み、「お話カード」に一言感想を書く。
③ あらすじ、主人公の性格、感想を「しょうかいカード」に書いてまとめる。
④ 完成した「しょうかいカード」をお互いに見あい、感想を伝え合う。





司書教諭と学校司書の関わり

- 学校司書は、教員と相談し、学校図書館や市民図書館から授業のねらいに沿った本を複数そろえる。今回は、一人一冊ずつは同時に読める、多くの本を用意した。
- 司書教諭は、児童に物語の読み聞かせを行った。
- 学校司書と司書教諭は、出来上がった「物語のしょうかいカード」を学校図書館に置いた。

指導のポイント

- 様々な関連図書に触れ、想像力を広げるため、読み聞かせを行ったり、多読の時間を設けたりする。
- 完成した作品を、本と一緒に図書館に展示し、他学年にも見てもらうようにする。
- 本言語活動に必要なことを学習の中で取り入れながら、児童の自主的な活動へと繋げた。

資料	斎藤隆介さん作の関連図書 『ソメコとオニ』『かみなりむすめ』『花さき山』『猫山』『ユとムとヒ』『半日村』『ふき』 『ひばりの矢』『火の鳥』／岩崎書店　『天の笛』／佼成出版社　『八郎』／福音館書店 『ベロ出しチョンマ』／理論社　など